CORONA

コロナルームエアコン
（冷房専用セパレートタイプ）

取扱説明書

室内ユニット

シーエス　ジー ブイ
CS-288GV
CS-408GV

室外ユニット

シーオー　ジーブイ
CO-288GV
CO-408GV

このたびは、コロナルームエアコンをお買いあげいただきましてありがとうございました。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、それぞれの性能を十分にお心得になったうえで正しくご使用ください。
なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」とともに大切に保管してください。

もくじ

1 安全上のご注意（必ずお守りください）

■お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味はつぎのようになっています。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生の可能性があるもの。

絵表示の例

⚠記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な行為の指示）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け時のご注意

⚠警告

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水もれや感電・火災の原因になります。

電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する

専用以外のコンセントを使用すると、発熱による火災の原因になります。

アース（接地）を確実におこなう

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。

⚠注意

設置場所によっては漏電しゃ断器の取り付けが必要

取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。

可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万一ガスがもれてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

ドレンホースは、確実に排水するように配管する

不確実な場合は屋内に水もれし、家財などをぬらす原因になることがあります。

移設・修理時のご注意

⚠警告

修理は、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に依頼する

修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

エアコンを移動再設置する場合などは、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に相談する

据え付け不備があると感電・火災などの原因になります。

安全に使っていただくためのご注意

⚠警告

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。

運転中に、電源プラグを抜いて停止しない

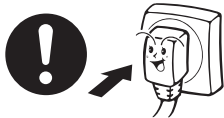
感電や火災の原因になります。

●据え付けに関する詳細については13ページの「据え付け」の項目をごらんください。
●修理については、13・14ページの「このようなときには」や「修理・保証」の項目をごらんください。

安全に使っていただくためのご注意

⚠警告

電源プラグは、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む

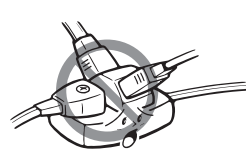
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
コンセントにがたつきがある場合は、お買いあげの販売店または専門業者に相談してください。

エアコンが冷えない場合は冷媒のもれが原因のひとつとして考えられるので、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に相談する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。
冷媒は通常もれることはありませんが、万一冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒な生成物が発生する原因になります。

長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やしすぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

電源コードの途中での接続、延長コードの使用、タコ足配線はしない

感電や発熱・火災の原因になります。

異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜き修理を依頼する

異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。
お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に依頼してください。

電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重い物を載せたり、加熱や加工したりしない

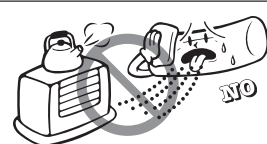
電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。

⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを引っ張って抜かない

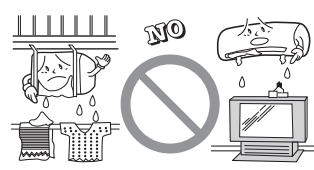
芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

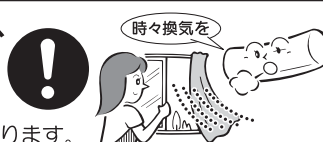
エアコンの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

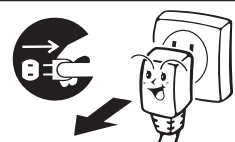
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

特殊用途には使用しない

食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。
食品の品質低下などの原因になることがあります。

室内外ユニットの下に他の電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

燃焼器具と併用するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足により不完全燃焼の原因になることがあります。

お手入れのときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグも抜く

内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。

長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下・転倒につながり、ケガなどの原因になることがあります。

長期間使用しない場合は電源プラグを抜く

ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せない

漏電によって感電や発火の原因になることがあります。

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

ユニットのアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。

吸込口や吹出口をふさがない

能力低下や故障の原因になることがあります。

エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない

転倒などケガの原因になることがあります。

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障の原因になることがあります。

2 本体のなまえとはたらき

室内ユニット

本体表示部

運転/セーブ　タイマー

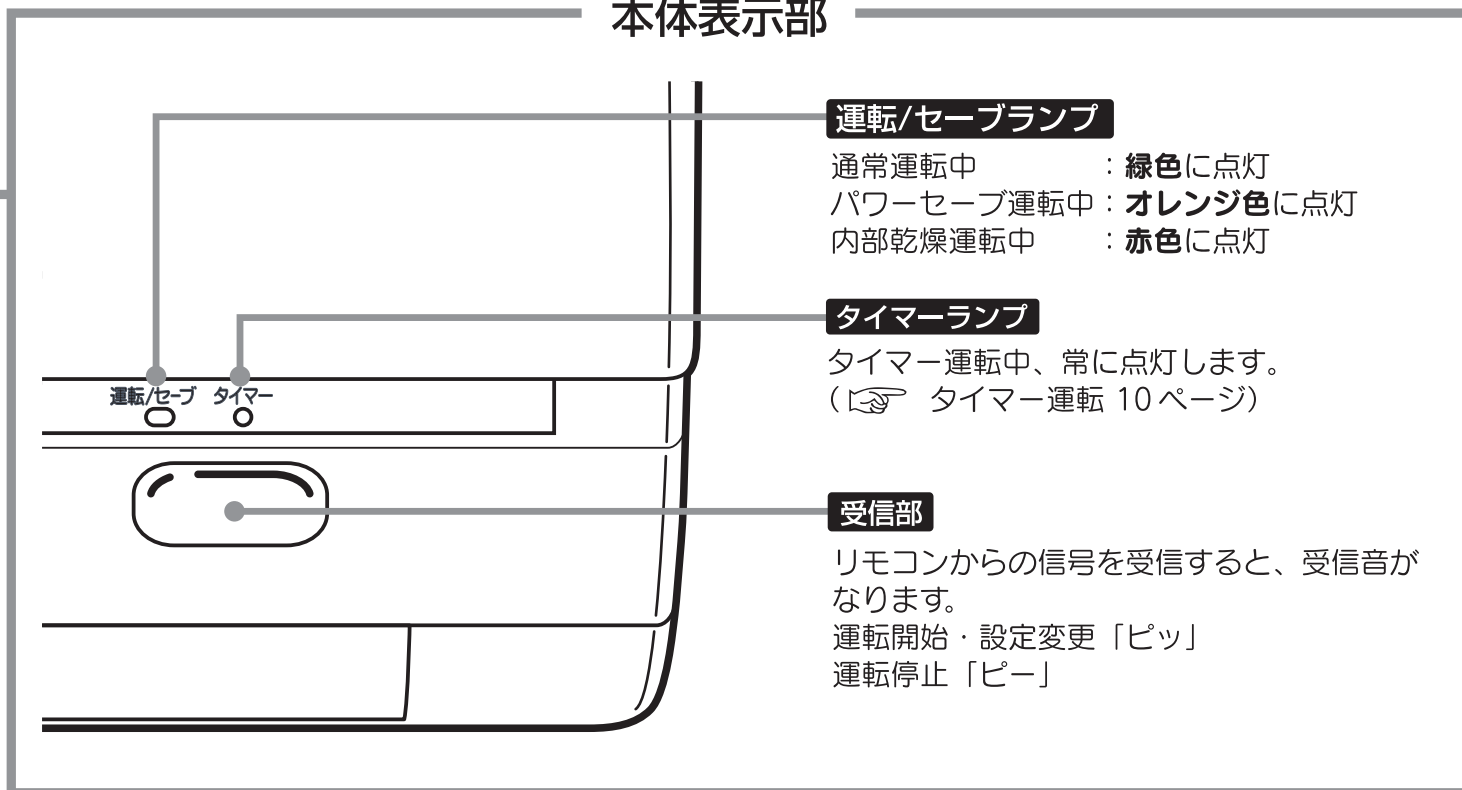
運転/セーブランプ

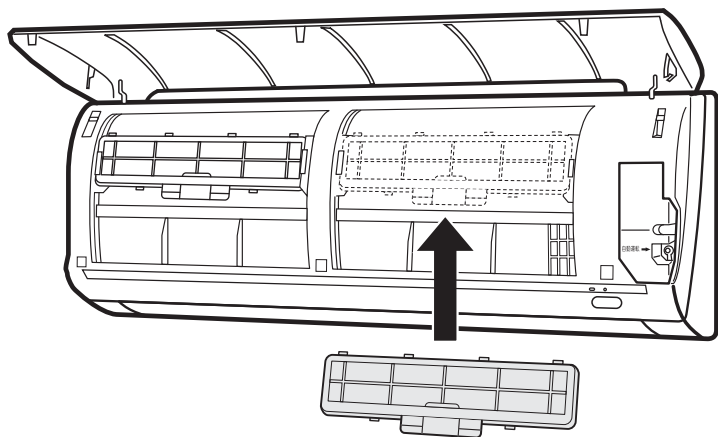
通常運転中　　　　　：**緑色**に点灯
パワーセーブ運転中：**オレンジ色**に点灯
内部乾燥運転中　　　：**赤色**に点灯

タイマーランプ

タイマー運転中、常に点灯します。
（☞　タイマー運転 10ページ）

受信部

リモコンからの信号を受信すると、受信音がなります。
運転開始・設定変更「ピッ」
運転停止「ピー」

空気清浄フィルター・マルチクリーンフィルター(別売)

用途に応じて別売の空気清浄フィルターまたはマルチクリーンフィルターを取り付けることができます。
お近くの販売店でお買い求めください。

●フィルター取り付け場所は2カ所あります。
お好みで1枚または2枚を取り付けてください。
（1枚取り付けの場合は、左右どちらに取り付けてもかまいません）

ご注意

■空気の汚れ度合いによっては有効期間以内でも効果がなくなります。
■汚れたフィルターは洗って再使用することはできません。
■マルチクリーンフィルターは、一酸化炭素や有毒ガスを除去する成分はありません。

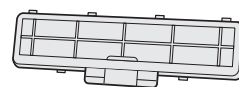
別売品

空気清浄フィルターセット
型　　　式：CSH-MF2S
交換の目安：約3カ月

静電気の粒子吸引力により、空気中のタバコの煙やダニのフン、花粉、ちりやほこりなどをキャッチします。

（枠付き2枚セット）

マルチクリーンフィルターセット
型　　　式：CSH-AF1S
交換の目安：約3カ月

ダニやスギ花粉などを捕集・分解します。
さらに脱臭・除菌・空気清浄効果もあります。

（枠付き1枚セット）

取り付け方法について詳しくは、別売品に添付されている説明書をごらんください。

3 リモコンのなまえとはたらき

送信部

7m以内から本体に向けて操作をしてください。

風量設定ボタン
☞ 手動運転 8ページ

タイマー切換ボタン
「連続運転」「切タイマー」「入タイマー」の切り換えをおこないます。
☞ タイマー運転 10ページ

風向スイングボタン
☞ 風向調節 9ページ

タイマー時間切換ボタン
1時間から12時間まで1時間単位でタイマー時間の切り換えをおこないます。
☞ タイマー運転 10ページ

リセットボタン
☞ リモコンご使用の前に 6ページ

運転切換ボタン
「省エネ自動」「冷房」「ドライ」「送風」の順番で運転の種類を切り換えます。
☞ 省エネ自動運転 7ページ
☞ 手動運転 8ページ

温度設定ボタン
Ⓐ 設定温度を高く（30℃まで）
Ⓥ 設定温度を低く（17℃まで）
することができます。
省エネ自動運転のときは受付けません。
☞ 手動運転 8ページ

パワーセーブボタン
最大運転電流を低くおさえた運転をします。
☞ パワーセーブ運転 9ページ

運転/停止ボタン

液晶表示部

タイマー運転表示
タイマー運転中「入タイマー」は○、「切タイマー」は●が点灯します。
連続運転時は表示しません。

風量表示
設定風量の位置の ■ が点灯します。

タイマー時間表示
タイマー運転中は、1時間単位でタイマー時間を表示します。(1H～12H)
連続運転時は表示しません。

送信表示
信号送信時に点灯します。

運転モード表示
運転の種類を表示します。
A－「省エネ自動」 C－「冷房」
D－「ドライ」 F－「送風」

温度表示
設定温度を表示します。(17～30℃)
運転モードが「省エネ自動」のときは表示しません。

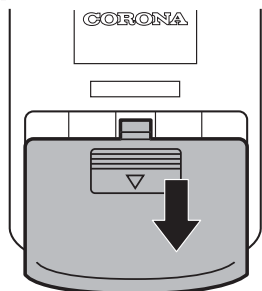
※説明のため全部表示した状態にしてあります。

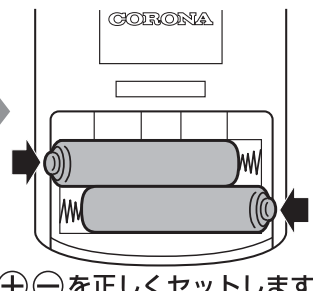
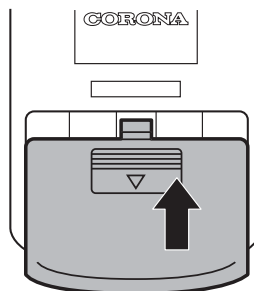
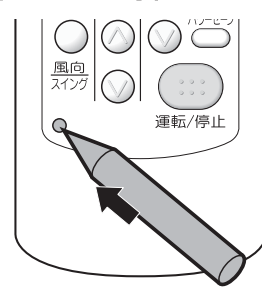
ご注意

■室内ユニット受信部とリモコンの間にカーテンなど信号をさえぎる物があると、リモコンの信号を受付けません。
■室内ユニット受信部に直射日光があたっていると、リモコンの信号を受付けない場合があります。
■電子瞬時点灯方式またはインバータ方式の蛍光灯がある部屋では、リモコンの信号を受付けない場合があります。このようなときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
■リモコンを投げたり、落としたりしないでください。また、水などをかけたりしないでください。
■エアコンは室温センサにより、設定温度にあわせてエアコンの運転能力を調整します。
- 室温センサは室内ユニット周辺の温度を感知していますので、お部屋の温度計とは一致しないことがあります。
- 室内ユニットに直射日光やすきま風があたっていたり、他の光熱器具の影響を受けている場合は、室温センサが正確に作動しません。

4 リモコンご使用の前に

お使いになる前に付属の乾電池をリモコンに入れてください。

リモコン裏のふたを開けます

単4乾電池2個を入れます

⊕⊖を正しくセットします

ふたを閉めます

リセットボタンを先の細いもので押します

乾電池の交換時期	■液晶表示部がうすくなってきたら、電池が消耗してきています。 新しい乾電池に交換してください。
使用乾電池	■単４形（UM-4）1.5V　２個

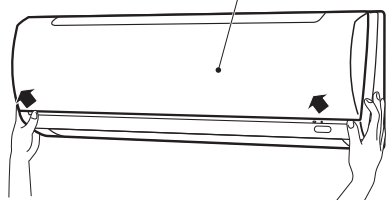
乾電池についてのご注意

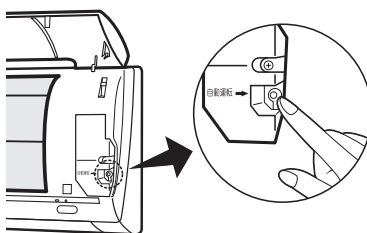
乾電池は誤った使いかたをしますと液もれや破れつすることがありますので、つぎの点について特にご注意ください。

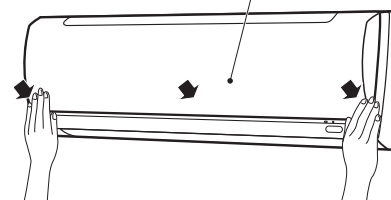
■新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
■充電式電池は寸法・性能等に、一部異なる部分がありますので使用しないでください。
■長期間使わないときは、乾電池をリモコンから取りはずしておいてください。

5 リモコンが使えないとき

リモコンの電池が切れたり、リモコンをなくしたりしたときに、応急的に運転・停止ができます。
運転の内容は省エネ自動運転です。（応急自動運転）

パネルを開けます

オープンパネルの左右下側を手前に引いて、オープンパネルを開けます。

自動運転スイッチを押します

現在の室温に合わせた省エネ自動運転を開始します。

パネルを閉じます

オープンパネル下側の矢印部（３カ所）を押して、確実にオープンパネルを閉じてください。

ご注意

■自動運転スイッチで運転を開始したときに停止させる場合は、再度自動運転スイッチを押して停止させてください。
■自動運転スイッチを3秒以上押し続けると、内部乾燥運転を開始しますのでご注意ください。（☞内部乾燥運転 10ページ）

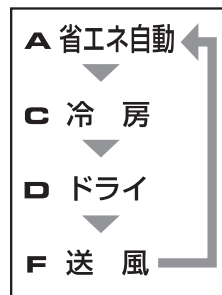
6 省エネ自動運転

運転開始時の状況に応じて、冷房・ドライ・モニタリング送風のいずれかを自動的に選んで運転します。
エアコンが冷房を選んだときは、自動的に省エネ自動運転をおこないます。
室温と外気温が変化すると、自動的に運転モードが切り換わります。

運転/停止ボタンを押します。

●リモコン液晶表示部と室内ユニットの運転/セーブランプが点灯し、運転を開始します。

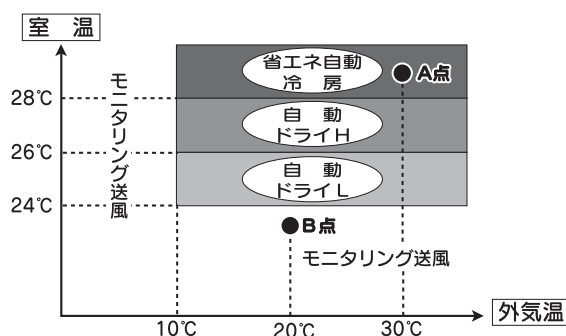
運転切換ボタンを押し「省エネ自動」を選びます。

●運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。

運転モードの選択

運転開始時の室温と外気温により自動的に運転モードを選択します。

例えば…

●外気温30℃、室温29℃(右図のA点)のとき ⇨ **省エネ自動冷房**
●外気温20℃、室温23℃(右図のB点)のとき ⇨ **モニタリング送風**

運転中は運転状況により、自動的に運転モードを切り換えます。

エアコンが自動的に選ぶ運転の内容

	運転の種類	設定温度	風 量	動 作 ・ 特 徴
運転内容	省エネ自動 冷 房	26℃	自 動	●運転開始時、約1分間超微風で運転します。（ニオイカット制御） ●室温が設定温度に近づくと、冷やしすぎを防いで電気代のムダを省くよう、設定温度をあげて省エネ運転をおこないます。(省エネ自動運転)
	自 動 ドライH	25℃	微 風	●運転開始時、約1分間超微風で運転します。（ニオイカット制御） ●自動ドライ運転には、（自動 ドライH）と（自動 ドライL）があります。 ●（自動 ドライH）と（自動 ドライL）は設定温度のみ異なります。
	自 動 ドライL	23℃		
	モニタリング送風	――	超微風	●室温と外気温が変化して運転モードが確定するまでつづけます。

ご注意

■省エネ自動運転の場合、設定風量・設定温度の変更はできません。運転内容がお好みに合わないときは、手動運転に切り換えて風量・温度を調節してください。
■省エネ自動運転では、リモコンの液晶表示部に設定温度を表示しません。

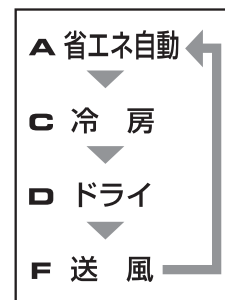
7 手動運転（冷房・ドライ・送風）

冷房・ドライ・送風を選んで、温度や風量を細かく調節できます。
一度セットすると、次回からは運転／停止ボタンを押すだけで同じ内容の運転ができます。

運転/停止ボタンを押します。

●リモコン液晶表示部と室内ユニットの運転/セーブランプが点灯し、運転を開始します。

運転切換ボタンを押し、運転の種類を選びます。

●運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。

風量を変えたいときは……
風量設定ボタンを押します。

●風量設定ボタンを押すと、つぎの順番で風量が切り換わります。

●風量「自動」では室温に応じ風の強さが自動的に変わります。

●ドライ運転のときは、風量「自動」を表示し微風で運転します。

●ドライ運転、および省エネ自動運転のときは、ボタンを押しても受付けません。

設定温度を変えたいときは…
温度設定ボタンを押します。

● ∧ ボタンを押すと設定温度があがり、∨ ボタンを押すと設定温度がさがります。

●設置状況により、お部屋の温度計と一致しないことがあります。

●省エネ自動運転のときは、設定温度を表示しません。

●省エネ自動運転のときは、ボタンを押しても受付けません。

設定温度範囲とおすすめ温度

室温と外気温との差が大きくなりすぎると健康によくありません。おすすめ温度の範囲でのご使用が理想的です。

運転の種類	冷　房	ド ラ イ	送　風
おすすめ温度	26～28℃	室温より1～2℃低め	――
設定範囲	17～30℃（1℃刻み）		

ご注意

■ドライ運転および冷房運転の風量「自動」で運転を開始したときは、約1分間超微風で運転します。（ニオイカット制御）
■湿度が高いときに長時間冷房・ドライ運転をすると、吹出口付近に露が付き滴下することがあります。
■ドライ運転時、室温が設定温度より高いときはコンプレッサーの運転を高め除湿能力をアップし、室温がそれほど高くないときはコンプレッサーの運転を低めにして室温の低下を極力おさえます。

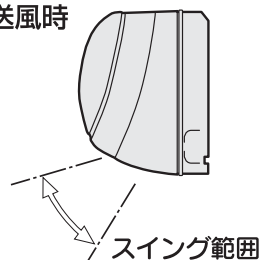
冷房シーズン終了時にはカビの発生をおさえるために、内部乾燥運転をおこない内部をよく乾燥させてください。（☞ 内部乾燥運転　10ページ）

8 エコノスイング運転（風向調節）

お部屋全体をむらなく冷やしたいときにお使いください。
水平位置付近でルーバーをスイングさせ、涼風感を高めます。

風向／スイングボタンを押すとエコノスイング運転を開始します。

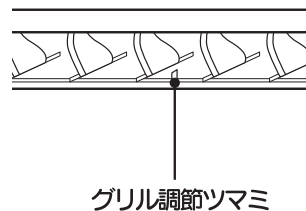
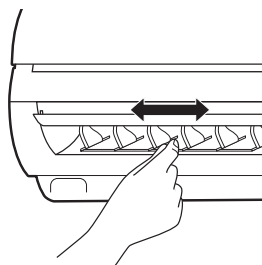
やめるときは… 再度、風向／スイングボタンを押します。

●ボタンを押したときの位置でルーバーが停止します。

ルーバーの調節(上下の風向調節)

運転中に風向／スイングボタンを押します。

●ルーバーがスイングを始めますので、お好みの位置でもう一度、風向／スイングボタンを押してルーバーをとめてください。

左右風向グリルの調節(左右の風向調節)

ルーバーをリモコンでお好みの位置でとめてから、グリル調節ツマミを手でおさえて左右に調節します。

ご注意

■運転停止時や入タイマーセット時はルーバーを自動的に閉じます。
■運転停止中や入タイマーセット中は、ルーバーの調節はできません。
■ルーバーは手で調節しないでください。誤動作したり、ルーバー表面に露が付き滴下することがあります。
■長時間ルーバーを下向きにしたり、左右風向グリルを大きく左右にわけた状態で冷房やドライ運転をすると、吹出口付近に露が付き滴下することがあります。
■左右風向グリルの調節時は、ルーバーをスイングさせないでください。

9 パワーセーブ運転

最大運転電流を低くおさえた運転をおこないます。
春先や秋口など大きなパワーを必要としないときや、複数のお部屋で同時にエアコンを運転させたり、他の電気製品と同時に使ったりするときなど、ブレーカーが切れるような場合にお使いください。

パワーセーブボタンを押すとパワーセーブ運転を開始します。

●室内ユニットの運転/セーブランプが**緑色**から**オレンジ色**にかわります。

パワーセーブ運転時の最大運転電流は、約8Aです。

やめるときは… 再度、パワーセーブボタンを押します。

●室内ユニットの運転/セーブランプが**オレンジ色**から**緑色**にかわり、通常運転にもどります。

ご注意

■パワーセーブ運転は電流値をおさえた運転をおこなうため、長時間つづけるとよく冷えない場合があります。お使いの状況に応じて通常運転と使いわけてください。
■パワーセーブ運転中に運転を停止した場合、次回もパワーセーブ運転で運転を開始します。

10 内部乾燥運転

内部乾燥運転は、冷房シーズン終了時などのクリーン機能として室内ユニット内部を乾燥させ、イヤなニオイの原因となるカビや細菌の繁殖をおさえます。

エアコン停止中に室内ユニットの自動運転スイッチを3秒以上押すと、内部乾燥運転を開始します。

自動運転スイッチの押しかた（☞ リモコンが使えないとき　6ページ）

- 内部乾燥運転中は、室内ユニットの運転/セーブランプが**赤色**に点灯します。
- 内部乾燥運転は、運転開始約60分後に自動的に停止します。

お知らせ

■内部乾燥運転中は、ルーバーは水平方向に開きます。
■内部乾燥運転を途中で停止させたいときは、自動運転スイッチを短く１回(１秒程度)押してください。
　また、リモコンで停止する場合は、一度リモコンの運転/停止ボタンを押して、液晶表示部を表示させてから、再度運転/停止ボタンを押してください。

ご注意

■エアコン運転中に自動運転スイッチを押すと、現在の運転を停止するだけですので、停止後再度操作してください。
■内部乾燥運転をさせたいとき、自動運転スイッチを押し３秒以内に手をはなすと、応急自動運転を開始します。
　（☞ リモコンが使えないとき　6ページ）
■内部乾燥運転は、送風運転により室内ユニット内部の乾燥をおこないます。このとき、室内の湿度が若干上昇しますので、窓を開けてお使いになることをおすすめします。
■内部乾燥運転は、すでに発生したカビや雑菌を除去するはたらきや、殺菌効果はありません。

11 タイマー運転

タイマーをじょうずに使って必要な時間だけ運転するようにしましょう。

切タイマー（運転➡停止）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

つぎの順番に表示が切り換わります。

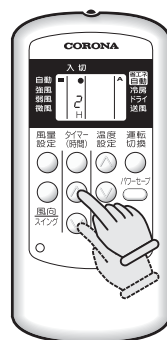
「切」● を選択します。

- 室内ユニットのタイマーランプが点灯します。

時間をセットします。

Ⓐ・Ⓥ ボタンを押してエアコンを停止させたい時間に合わせます。
（表示の時間後にエアコンの運転を停止します。）

セット終了です。

※1時間から12時間まで１時間単位でセットできます。
※セット時間は記憶されます。

省エネ自動運転で切タイマー運転をした場合のみ、通常の設定温度に対し右記のように設定温度を変更します。
おやすみ中は体温調節機能が低下しますので、冷えすぎないように室温コントロールし、同時に電気代も節約することを目的としています。

	切タイマー運転開始１時間後の設定温度	切タイマー運転開始２時間後の設定温度
冷房時	約１℃高め	約２℃高め

（２時間後以降は、２時間後の設定温度と同じままとなります。）

入タイマー（停止➡運転）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

つぎの順番に表示が切り換わります。

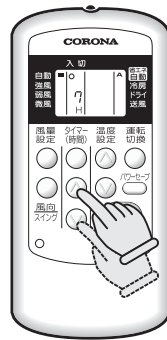
「入」○ を選択します。

- 室内ユニットのタイマーランプが点灯します。

時間をセットします。

Ⓐ・Ⓥ ボタンを押してエアコンを運転させたい時間に合わせます。
（表示の時間後にエアコンの運転を開始します。）

セット終了です。

※1時間から12時間まで１時間単位でセットできます。
※セット時間は記憶されます。

タイマーセットの 取消

再度、タイマー切換ボタンを押して連続運転にします。

「切」●タイマーのとき ⇨ ●とタイマー時間の表示は消えます。（２回押し）
「入」○タイマーのとき ⇨ ○とタイマー時間の表示は消え運転を開始します。

- 室内ユニットのタイマーランプが消灯します。

ご注意

■タイマー運転中に停電があったときは、通電が再開したらタイマーを再度設定してください。
■電池交換をすると切タイマーは１時間、入タイマーは６時間の設定となりますので再度設定をしてください。

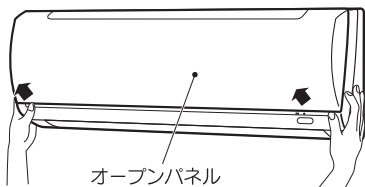
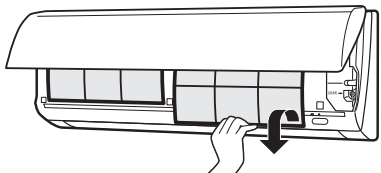
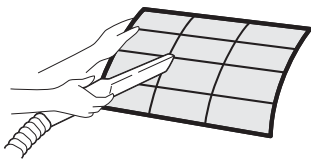
12 お手入れのしかた

⚠注意

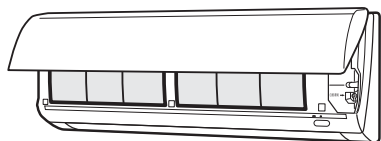
お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

エアフィルターのお手入れ

オープンパネルの左右下側を手前に引いて、オープンパネルを引きあげます。
さらにオープンパネルをあげて、"カクッ"と音がする位置（約45°）にとめます。
（水平まで開き、上方に軽く持ちあげるとオープンパネルを取りはずすこともできます。）

エアフィルターのツマミをつまんで少し持ちあげ、下方に引き出します。

掃除機で吸い取るか、軽くたたいて汚れを取り除いてください。
汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。
洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてください。

ご注意

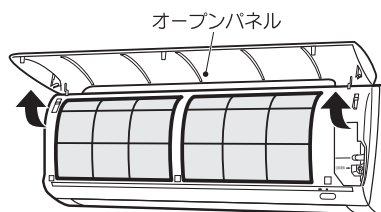
エアフィルターが目づまりすると冷房効果が下がることがあります。2週間に一度はお手入れをしてください。

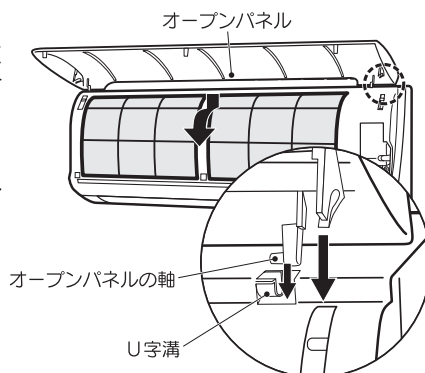
エアフィルターを取り付けます。ガイドに沿って差し込み、確実にはめ込んでください。

ご注意

エアフィルターを入れないで運転しますと、ほこり等が内部に入り、故障の原因になります。

オープンパネル下側の矢印部（3カ所）を押して、確実にオープンパネルを閉じます。

オープンパネルのお手入れ

オープンパネルの左右下側を手前に引いてオープンパネルを引きあげ、"カクッ"と音がする位置（約45°）よりさらに上方に軽く持ちあげるとオープンパネルをとりはずせます。

- オープンパネルのお手入れには、スポンジや布などのやわらかい物を使用してください。
- 水洗いするときは、40℃以下のぬるま湯か水を使用してください。汚れがひどいときは中性洗剤を使用して洗い、洗剤を残さないようよくすすいでください。
  水洗いしたあとは、やわらかい布でふき取るか、日陰で乾かして、水分を十分に取り除いてください。

オープンパネルを水平に持ち、ユニット上部左右にあるU字溝にオープンパネルの軸がはまるようにのせて、オープンパネルを閉じます。

室内ユニット・リモコンのお手入れ

- 室内ユニットやリモコンはやわらかい布などでからぶきしてください。
- 汚れがひどいときは、40℃以下のぬるま湯か水でかたくしぼった布などでふいてください。
  絶対に直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、化学ぞうきんなどは、変形や変色の原因になりますので使用しないでください。

長期間使わないとき

- 内部乾燥運転をして内部をよく乾燥させます。
  （☞ 内部乾燥運転 10ページ）
- 内部乾燥運転終了後、電源プラグを抜きます。
- エアフィルターを掃除し、もとどおりに取り付けます。
- リモコンの電池を取り出します。

使い始めるとき

- 室外ユニットのアース線が断線したり、はずれていないか確認します。
- 室外ユニットの吸込口･吹出口がふさがれていないか確認します。
- 電源プラグを差し込みます。
- リモコンに電池を入れます。
  （☞ リモコンご使用の前に 6ページ）

13 省エネのためのじょうずな使いかた

エアフィルターの掃除はこまめに

エアフィルターの目づまりは、冷房能力を弱め、電気代がムダになります。２週間に一度はぜひお掃除をしてください。また、エアフィルターを付け忘れると、エアコン内部が汚れ、故障の原因になります。

室内温度は適温に

冷やしすぎは健康によくありません。
また、電気のムダ使いにもなります。
特に身体のご不自由な方や乳幼児、お子さま、お年寄り、ご病気の方などがご使用の場合は、周囲の方が常に注意してあげてください。

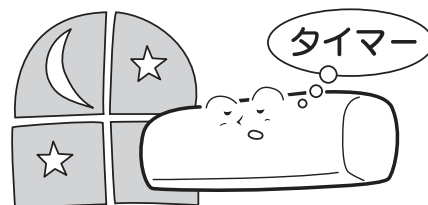
吸込口・吹出口をふさがない

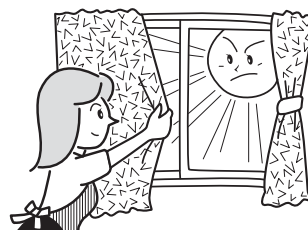
エアコンの性能が低下したり、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。

風向調節をじょうずに

室温がむらにならないように風向を調節してください。
冷風は上向きに吹き出すようにお使いください。
また、冷房･ドライ運転のときにルーバーを長時間下向きにしていると、ルーバーの表面に露が付き滴下することがありますのでご注意ください。

タイマーを有効に

おやすみ時やお出かけのとき、タイマーを有効に利用し、必要なときだけ運転するようにしましょう。
電気のムダが省けます。

窓にはカーテンやブラインドを

カーテンやブラインドで熱のもれを防ぎましょう。
直射日光を防ぐと省エネ効果があります。

14 エアコンの運転と性能について

ニオイカット制御について

●省エネ自動運転で運転を開始して冷房・ドライが選択されたときと、手動運転で冷房の風量「自動」・ドライを選択して運転を開始したときに自動的にニオイカット制御がはたらきます。運転開始後約１分間超微風で運転し、熱交換器を急速に冷やす制御（ニオイカット制御）で、お部屋に流れ出る臭いを軽減します。

3分間保護について

●運転停止後すぐに再度運転/停止ボタンを押したときや、電源プラグを差し込んだ直後には、エアコンを保護するため、室外ユニットは約３分間経過してから運転を開始します。

エアコンの運転条件

冷房運転 ドライ運転	外気の温度/約21℃以上　43℃以下 部屋の温度/約21℃以上　32℃以下 部屋の湿度/80%以下 80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露が付き滴下することがあります。

この条件以外の温度で運転されますと保護装置がはたらいて運転できないことがあります。

15 据え付け

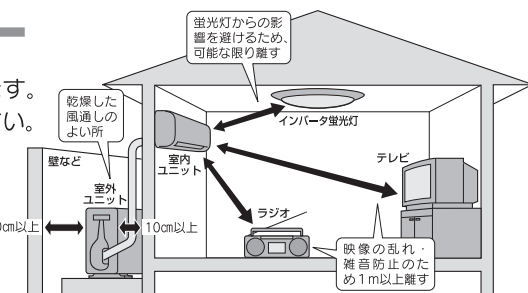
⚠警告

エアコンの据え付けや移動再設置には、専門の技術が必要です。お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。据え付け不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。

据え付け場所 【このような場所への設置はさけてください。】

- ●可燃性のガスがもれるおそれのある場所
- ●ドレン水を円滑に排水できない場所
  - ●冷房・ドライ運転時は室内ユニットから水が出ます。排水がうまくいかないと、室内ユニットから水もれするおそれがあります。
- ●油煙や蒸気にさらされる場所や機械油の多い場所
- ●海岸地区のような塩分の多い場所
- ●温泉地のような硫化ガスの発生する場所
- ●テレビやラジオが1m以内、テレビのアンテナが３m以内にある場所
- ●動植物に直接風があたる場所
- ●吸込口や吹出口がふさがれる場所
- ●積雪で室外ユニットがふさがれてしまう場所
- ●海岸地区やビルディング上階部など室外ユニットに常時強風のあたる場所
- ●業務用としての使用および車両、船舶など移動するもの
- ●火災報知器が吹出口より1.5m以内にある場所

騒音にもご配慮を

- ●強度が十分で、騒音や振動が他へ伝わったり、増大しないような場所をお選びください。
- ●室外ユニットの吹出口の近くに障害物を置きますと、騒音増大のもとになることがあります。
- ●室外ユニットの吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- ●エアコンをご使用中異常音がする場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

16 このようなときには

	症　状	原　因
故障ではありません	冷房またはドライ運転開始時、吹出口から白い霧状の冷気が出る場合がある	●お部屋の空気が急に冷やされて白く見えることがあります。
	部屋が臭う	●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいる臭いが出てくるためです。
	“シューシュー”“ピシピシ”などの音がする	●シューシューと水の流れるような音は管の中を流れる冷媒の音です。 ●ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。
	運転開始時、ルーバーが一瞬停止する	●ルーバーの位置決めをするため、運転開始時にルーバーが一瞬停止することがあります。
	運転開始時および、運転停止時にルーバーから“クックッ”“カタカタ”音が発生する	●ルーバーの位置決めをする際、発生することがあります。
	室内ユニットから“ポコポコ”という音が発生したり、水もれがおきる	●高気密住宅で強力な換気扇などを使用した場合や、高層住宅など高所に据え付けた場合、ドレン水がスムーズに流れないために発生することがあります。 お買いあげの販売店または、お近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
	エアコン背面に露が付く	●このエアコンは背面に付いた露をドレンパンに集めて排水する構造になっていますので、結露しても異常ではありません。
もう一度お調べください	運転しない	●停電ではありませんか。 ●リモコンの電池が切れていませんか。 ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグがはずれていませんか。
	よく冷えない	●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ●エアフィルターにほこりやゴミがつまっていませんか。 ●室外ユニットに常時強風があたっていませんか。 ●風量設定が「微風」になっていませんか。 ●ドアや窓が開いていませんか。 ●パワーセーブ運転中ではありませんか。 ●ルーバーが適正な位置になっていますか。 ●室温設定が適正な温度になっていますか。
停電のとき		**●運転中に停電したとき** すべての運転を停止します。通電が再開すると、本体の運転/セーブランプが点滅してお知らせします。運転をつづけたいときは、再度運転/停止ボタンを押してください。 **●タイマーセット中に停電したとき** タイマー予約は取り消しとなり、本体のタイマーランプも消灯します。 通電再開後、再度セットしてください。
運転中誤作動したとき		**●万一、カミナリ・カー無線などにより誤作動したとき** コンセントから電源プラグを抜き、もう一度差し込みなおしてから、運転/停止ボタンを押しなおしてください。

⚠警告

エアコンが冷えない場合は、冷媒のもれが原因のひとつとして考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

17 仕　様

型式		室内ユニット CS-288GV	室外ユニット CO-288GV	室内ユニット CS-408GV	室外ユニット CO-408GV
種類		冷房・ドライ専用形			
電源		単相 100V ⑪			
冷房	能力 (kW)	2.8（0.8～3.4）		4.0（0.8～4.2）	
	消費電力 (W)	665（115～950）		1125（115～1200）	
	エネルギー消費効率（COP）	4.21		3.56	
	通年エネルギー消費効率（APF）	5.1		5.3	
	運転電流 (A)	7.39（最大 10.6）		12.50（最大 13.3）	
	運転音 (dB)	44	45	45	47
	面積の目安 (m²) 鉄筋アパート 南向き洋室	19		28	
	面積の目安 (m²) 木造 南向き和室	13		18	
質量 (kg)		9.5	26.5	9.5	31.5
外形寸法(高さ×幅×奥行) (mm)		290×815×226	535×690×250	290×815×226	533×780×278
付属品		リモコン・乾電池（単４形２個）・その他			

●この仕様値はJIS規格（JIS C9612）にもとづいて表示してあります。
●エネルギー消費効率(COP)の数値は、冷房運転のときの消費電力１kWあたりの冷房能力(kW)を表示したものです。
●通年エネルギー消費効率(APF)の数値は、１年間を通してある一定の条件の下にエアコンを運転したときの消費電力１kWあたりの冷房能力(kW)を表したものです。
●この製品は改良のため仕様の一部が変わることがあります。
●長期間お使いにならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。リモコンで運転を「停止」していても約０.６Wの電力を消費します。

この製品はJ-Moss(JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づくグリーンマークを表示しており、特定の化学物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有率が基準値以下であることを表しています。（除外項目は対象外です。）詳しくは、コロナホームページ http://www.corona.co.jp/をごらんください。

18 修理・保証

■廃棄時にご注意願います。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

修理サービスについて

●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後９年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。くわしくはお買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買いあげの販売店にご連絡ください。
ご連絡の際には、つぎの５点をはっきりとご連絡ください。

●型式（品番）
●お買いあげ日
} 保証書をごらんください。
●故障内容（表示部が点滅しているかを確認してください）
●ご住所・ご氏名・お電話番号
●訪問ご希望日

保証書について

このコロナルームエアコンには「保証書」が付いています。
●保証書はお買いあげの販売店でお渡しいたしますので、必ずお受け取りください。万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたしますので、保証書記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
●保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
●このコロナルームエアコンの保証期間はお買いあげいただいた日から１年（ただし、冷却装置の保証期間は５年）です。
保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をごらんください。

ポンプダウン作業は「強制冷房運転(リモコンの風量設定ボタンを押したまま運転/停止ボタンを押す)」でおこなってください。

ご相談先 お客様ご相談窓口一覧表をごらんください。

点検整備のおすすめ

●エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。エアコンを長持ちさせるために、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
●エアコン内部のクリーニングは、お買いあげの販売店へご相談ください。お客様自身で実施されますと故障の原因となる可能性があります。
●点検整備は、お買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

このような症状はありませんか	■スイッチの作動が不確実 ■ヒューズやブレーカーがたびたび切れる ■室内ユニットから水がもれる ■電源コードやプラグが異常に熱い ■運転中にこげ臭いにおいがする ■その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。 点検・修理についての費用など、詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。

131WA2115- 0 1 2 3 dsp 20